

べっぷ はちまんあさみじんじゃ

別府 八幡朝見神社

別府市朝見 2 丁目 15-19



はちまんじんじゃ そうほんしゃ うさじんぐう かんじょう
八幡神社ですが、総本社である宇佐神宮からの勧請ではなく、

かまくら つるがおかはちまんぐう かんじょう
鎌倉の鶴岡八幡宮から勧請された神社です。

かんじょう もともと ぶんれい ぶんしん
(勧請 / 元々の神社から、神様の分霊・分身を、

他の場所にお迎^{むか}えして、^{まつ}祀ること。)

ごさいじん
御祭神

おほささきのみこと にとくてんのう
大鷦鷯尊 (仁徳天皇)

ほむだわけのみこと おうじんてんのう
誉田別命 (応神天皇)

たらしなかつひこのみこと ちゅうあいてんのう
足仲彦命 (仲哀天皇)

おきながたらしひめのみこと じんぐうこうごう
氣長足姫命 (神功皇后)

仲哀天皇と、神功皇后の子供が、応神天皇で、

応神天皇の子供が、仁徳天皇です。

しゅさいじん はちまんじん はちまんだいぼさつ
八幡神社の主祭神である『八幡神・八幡大菩薩』とは、

応神天皇のことです。

わかみやはちまングう まつ
いわゆる『若宮八幡宮』に祀られているのは、仁徳天皇です。

(応神天皇の場合もあります。)



八幡朝見神社は、

別府の中心的な神社であり、地元の人たちに愛されていて、

とても大切にされていることが感じられます。

おとず
いつ訪れても、気持ちのよいエネルギーを感じます。

だいにとりい さんどう しきいし
北側正面の、第二鳥居からつづく参道の敷石には、

『ひょうたん石』と、さかずきいし『盃石』があります。



かなわおんせん
別府、鉄輪温泉の『ひょうたん温泉』にも、同じように、
さかずきぶろ
『ひょうたん風呂』と『盃風呂』というのがあります。



だいにとりい
ここが第二鳥居です。

探してみてね。

(^ー^)v